

西部3Rステーション 講座・イベント情報

西部3Rステーションでは、体験コーナーや各種講座を開催しております。福岡市内にお住まいの方なら、どなたでもご参加いただけます。身近な3Rを体験してみませんか？

3R物作り教室

手ぶらで体験！古布ぞうり作り



日 時／12月13日(火)
13:00～16:00
場 所／2階研修室
定 員／15名(抽選)
参加費／300円
応募締切／12月6日(火) 必着
持ってくるもの／なし
備 考／必ずスポン着用でお越しください

手ぶらでネクタイ干支置物作り



日 時／12月16日(金)
13:00～16:00
場 所／2階研修室
定 員／15名(抽選)
参加費／200円
応募締切／12月9日(金) 必着
持ってくるもの／裁縫道具

応募方法

往復ハガキかFAXに ①希望講座 ②住所 ③氏名
④年齢 ⑤電話番号を明記のうえ、ご応募ください。
〒819-0162 福岡市西区今宿青木 1043-2
Fax 092-882-4580

祝日フリーマーケット出店者募集

日 時／12月23日(金・祝) 10:00～15:00
場 所／西部3Rステーション1階ピロティ
募集区画数／16区画
出店料／無料
対 象／福岡市内在住の20歳以上で販売を営業としていない方
応募方法／往復はがきの往復に、「12/23フリーマーケット
出店希望」と明記のうえ ①住所 ②氏名 ③年齢 ④電話
番号を記入し、西部3Rステーションまでご応募下さい。
申込締切／12月16日(金) 必着

※屋外会場のため、荒天中止

* 定期開催中！ *

体験コーナー

廃食油で ハーブ石けん作り

日 時／毎週水曜日
10:30～11:30
場 所／1階リサイクル工房
参加費／無料
定 員／10名(先着順)
申込方法／電話



紙すきしおり・ 砂絵カード作り

日 時／毎週日曜日
10:30～11:30
場 所／2階多目的ホール
参加費／無料
定 員／10名(先着順)
申込方法／電話



生ごみ堆肥相談会

生ごみ堆肥化で困ったこと
がありましたら何でも相談
ください

場 所／2階環境学習室
参加料／無料
事前申込／不要

●ふくおか環境倶楽部主催

日 時／毎週土曜日
13:00～16:30

●循環生活研究所主催

日 時／毎月第2金曜日
10:30～14:00

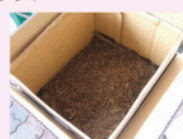
ダンボールコンポスト講習会

ダンボールコンポストを始め
てみたいという方、ご参加
ください！

●ふくおか環境倶楽部主催

日 時／毎月第4土曜日
10:30～11:30

場 所／2階環境学習室
参加費／500円
(基材・テキスト代込み)
事前申込／不要



福岡市西部3Rステーション情報誌

くるくる便り

3R

情報
発信

活動
支援

学習
体験

福岡市西部3Rステーションは、環境学習や環境活動の場、福岡市のごみ減量や3Rに関する情報発信の場として、「循環のまち・ふくおか」の一翼を担う施設です。
今、地球温暖化やごみ問題など様々な環境問題が起きています。
「環境にやさしい循環型社会」を作るため、私たち一人ひとりが自分たちの生活の中で、できることから取り組みを進めていくことが大切です。
みなさんも、自分にできることを見つけてみませんか？

カーテン生地で作ったくまの指人形 まはなのりこさん作

2011.12
Vol.69

年末年始 休館のご案内

12月28日(水)～1月3日(火)までの間は年末年始の為、休館とさせていただきます。
新年は平成24年1月4日(水)より開館致します。
本年もご来館いただき誠にありがとうございました。来年もよろしくお願い申し上げます。

西部3Rステーション



●西鉄バス「三陽高校前」
より徒歩約2分



ご利用 案内

開館時間：10:00～17:00
休 館 日：月曜日(祝日の場合は開館し、次の平日休館)
年末年始(12月28日～1月3日)
住 所：福岡市西区今宿青木 1043-2 (クリーンパーク西部内)
TEL: 092-882-3190 FAX: 092-882-4580

ミニ3Rステーション



●西鉄バス「麦野4丁目」
より徒歩約8分
●西鉄天神大牟田線
「雑餉隈駅」より徒歩約12分



ご利用 案内

開館時間：10:00～17:00
休 館 日：月曜日(祝日の場合は開館し、次の平日休館)
年末年始(12月28日～1月3日)
住 所：福岡市博多区三筑 2-9
TEL: 092-585-0598 FAX: 092-585-5435

ウェブサイト

福岡市西部3Rステーション 検索

URL <http://www.fukuoka-seibuplaza.com>

西部・ミニ3Rステーションのイベント情報やウェブサイト限定の家具抽選会など、くらしに役立つごみ減量・3R情報が満載です！
(一部ユーザー登録が必要なものもあります)

モバイルサイト

QRコードで簡単アクセス！

URL <http://www.at-ml.jp/?in=55086>

会員登録を済ませたメール会員の方へ西部・ミニ3Rステーションのおススメニュースや最新情報を携帯電話のEメールで、お知らせします。



エコフェスタ2011開催しました！

11月23日に「西部3Rステーション エコフェスタ2011」を開催しました。当日は悪天候にもかかわらず、多くの来場者の方にお越しいただきました。このイベントを通して、多くの方に西部3Rステーションや地域環境ボランティア団体の取り組みを知っていただき、同時に、リユースを中心に、不用品を利用した物作り体験やフリーマーケット、おもちゃの交換など楽しみながらごみを減らす方法に触れていただけたことと思います。

昨年に引き続き、飲食コーナーではごみ分別ブースを設け、使い捨て容器を使わない取り組みといったごみ減量、環境配慮を心がけました。

このままごみが増え続ければ、最終処分場の埋立残量が逼迫してしまいます。私たちが生活していく上で、ごみは必ず出るものですが、ごみ袋に入れたらそれで終わりという考えではなく、私たち一人ひとりの行動に直接関わる問題として受け止め、少しでもごみを減らすことに努めましょう。

こうした私たちの「ごみ減量」への意識の向上によって、生活の中で実践されればより良い環境へ繋げることができると思います。



【来場者の声(一部アンケートより抜粋)】 エールバッグプロジェクト

♪講座におじゃまします♪

Vol.8・9

古布でパッチワークシリーズ第二弾 ☆鍋つかみ作り

今回は、古布を利用したパッチワークシリーズの第二弾で、鍋つかみを作りました。今回も、受講者のみなさんによって色とりどりの作品が仕上がりました。作品は、中に古タオルを使用して、鍋をつかむ時に熱がすぐに伝わらないように少し厚みを出しました。通常、使用した後のタオルは雑巾として再使用することがありますが、このようなおもしろい使い方もありますね。

【受講者の感想】

- ・使い道の無かった布を有効に使えたのでよかったです。
- ・自分の気に入った柄の布の組み合わせで、自分だけのオリジナルの作品ができて嬉しいです。
- ・これから、不用品布があったらパッチワークの使い方があると知ったので捨てずにとっておき、また作ってみようと思いました。
- ・余った布をつなげることで、いろいろな物を作ることができるので、楽しいです。これからも、作品のバリエーションを増やしていきたいと思いました。



全て同じデザイン形ですが、
使う布によって
全く違ったものに見えますね。

ウール・かすりの着物で手提げバッグ作り【全2回】

ウールやかすりの着物を使って、かわいいマイ手提げバッグを作りました。それぞれ違った柄のかすりの着物とウールの二色使いで、とてもモダンで個性的に仕上がりました。完成した手提げバッグは使いやすく、少し重たい物を入れることもでき、マイバッグとしてとても便利です。バッグに仕立て直すと、気に入った柄のバッグをいつも持ち歩くことができますね！これから、マイ手提げバッグを利用して、レジ袋の削減と不用品の有効活用をすすめていきましょう！

【受講者の感想】

- ・タンスの中に入ったまま使い道がなかったので、息を吹き返したようで嬉しいです。
- ・かすりはどの洋服にも合わせやすいので嬉しいです。早速使いたいです。
- ・柄の合わせ方など、先生が丁寧にアドバイスをくださったので、とてもかわいらしく自分の気に入ったデザインに仕上げることができました。



講師（写真下段中央）と受講者のみなさんで記念撮影

3R古きよきNIPPON!シリーズ④

めざせ！
循環型社会

其の
四

江戸時代のリサイクル事例④ ～ろうそくの流れ買い～

今では、どこでも手に入れることができるろうそく。安いものでは、100円前後から販売しているものもあり、誕生日ケーキなどを購入した時に無料でもらえることもあります。しかし江戸時代、ろうそくは製造に大変な労力を必要とし、大変高価なものとされていました。その結果、当時はろうそくの燃えた後に残るしずくでさえ捨てることなく、集めて計り、買い集めている業者がいたそうです。

当時、夜は明かりのほとんどをろうそくで灯した火を頼りにしていたので、かなりの量のろうそくを消費していました。商店など、大量に使うところはもちろんのこと、個人の家でも提灯などに使ったものを集めて貯めて置き、買い取ってもらっていたそうです。

現在においてはどうか。大きめのろうそくなど、まだ使えるものに関しては、芯の部分だけを付け替えて使えるまで使っていることもあります。ろうそくの溶けた部分を売り買いするなどということはありせんし、むしろ、小さなろうそくにおいてはまだまだ使うことができるはずなのに、一度使用したら捨ててしまっているのではないのでしょうか。

それは、安価で購入できることもあり、必要な時にまた買えばよいという発想と使い捨ての習慣から身についたのかもしれませんが。

しかし、ものすごく高価なろうそくだとどうするのでしょうか。江戸時代の人たちのように、集めて使うかもしれませんね。

参考文献（「大江戸リサイクル事情」講談社）

今津日和④

冬野菜の生長の様子

海からの冷たい風を受けながら、秋が過ぎ、今津菜園も冬を迎える季節となりました。今回は11月上旬の今津菜園の様子をお届けします。今植わっている野菜は、9月に植え付けを行った春菊と大根です。植え付けた後は、地域環境ボランティア団体のふくおか環境倶楽部の皆さんにご協力いただき、水やり作業や間引き作業を行いました。間引きをした春菊は鍋料理のお供に、大根の葉はつけものにしていただきました。

今のところ、いのししなどの動物の被害もなく順調に育っています。

どれくらい収穫できるのか楽しみです。



Seibu3R station WINTER COLLECTION

「衣類のリフォーム教室」の講師のみなさんの作品をご紹介します。今回は、冬物を中心に集めてみました。厚めの生地を使ったものが多く、スカートなどから帽子を作ることも多いそうです。皆さんもタンスに眠っている洋服がありましたら、少し工夫してリフォームにチャレンジしてみたいはいかがでしょうか。

YOSHIDA JUNKO さん



古布から帽子



着物からシャツ

KUROTUCHI SHIZUKO さん



古布から帽子

MAHANA NORIKO さん



セーターでバッグ



セーターでポーチ



ストールからポンチョ



かすりでコート



かすりでジャケット

KOMODA KAYOKO さん



着物からリバーシブルベスト



かすりでベスト



かすりのコート



ジャケットで帽子



つむぎでコート



パッチワークでバッグ
(スカートなどから)

★受講生募集 衣類のリフォーム教室

第4期（1月～3月）
水曜・木曜コース（全12回）

応募締切は、両日とも
12月23日（金）です。
詳細は4項をご覧ください。